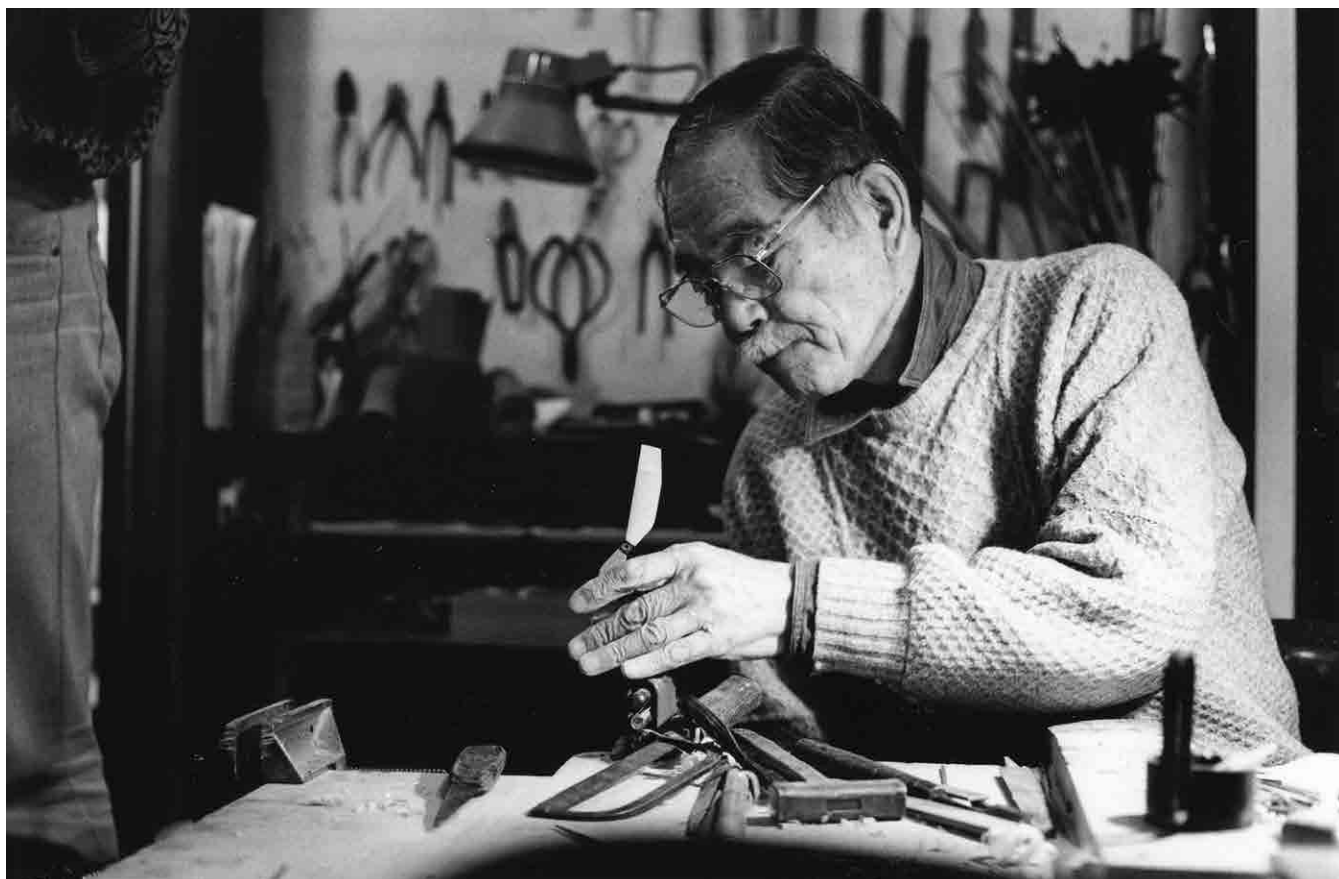


伝えたい、日本人の創り上げた豊かな生活技術と知恵

# 秋岡コレクションを知る



目黒のドマ工房にて竹とんぼを作る秋岡さん（堂六 雅子撮影）

「日本の手仕事道具—秋岡コレクション—」は、オケクラフトの生みの親である工業デザイナーの秋岡芳夫さん（1920～1997）が、日本各地で収集した生活用具や大工道具をはじめとした手仕事道具など約6,500点と秋岡さんの作品や関連図書など11,320点、合わせて18,000点の資料です。秋岡さんは、工業化社会の中で失われていく手の技、特に日本の木工芸に注目し、未来へ残すことをライフワークとしていました。

これらを整理分類した資料集は、平成19年度に第1集を発刊、平成30年度に最終刊を迎えました。今回の特集は、秋岡さんが置戸町に託した「秋岡コレクション」について紹介します。